

Canon Satera LBP9600C/LBP9500C

かんたん設置ガイド

最初にお読みください。
ご使用前に必ず本書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

プリンタの設置を安全に行なうための注意事項は、裏面の「安全にお使いいただくために」に記載されています。P.8
設置を始める前によくお読みください。

Step 1 設置準備

同梱品がそろっているか確認する

不足しているものや破損しているものがあつたときは、お買い求めの販売店までご連絡ください。

プリンタ

- 次のものが取り付けられています。
- 給紙カセット
(用紙サイズ表示板を含む)
 - トナーカートリッジ
・装着されているトナーカートリッジは、
そのままでご使用になります。
 - 回収トナー容器

アース線

LIPS V User Software CD-ROM

- 次のものが収められています。
- プリンタドライバ
 - ユーティリティソフト
 - 暗号化セキュアプリントドライバ Add-in for client PC
 - プリンタドライバインストールガイド (Windows用)

取扱説明書CD-ROM

- 次のものが収められています。
- ユーザーズガイド
 - コントロールROM (CR-HIX) 用マニュアル

LANケーブルやUSBケーブルは付属していません。
USBケーブルは、次のマークがあるケーブルをご使用ください。



電源コード

用紙サイズシール

保証書

ポケットガイド

かんたん設置ガイド(本書)

設置する際は、ユーザーズガイドも
あわせてお読みください

設置場所を決める

設置条件

- ・十分なスペースが確保できる場所
- ・風通しがよい場所
- ・平坦で水平な場所
- ・本プリンタの質量に耐えられる十分な強度のある場所

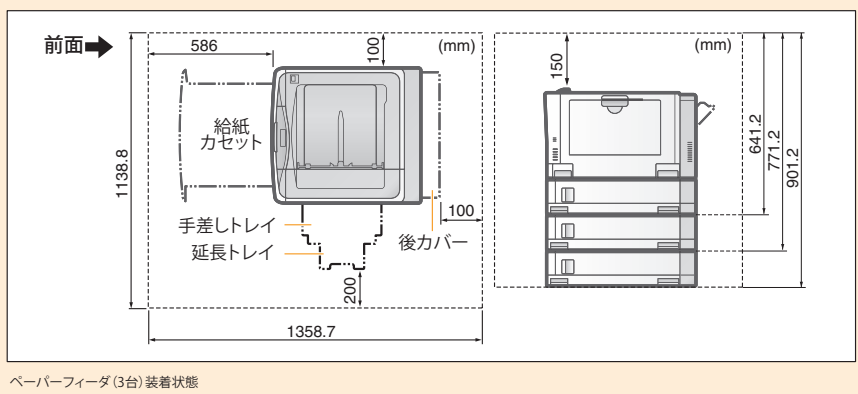
温度/湿度条件

- ・温度範囲: 10~30 °C
- ・湿度範囲: 20~80 %RH
(相対湿度・結露しないこと)

電源条件

- ・AC100 V ± 10 %, 15 A以上
- ・50/60 Hz ± 2 Hz

以下の寸法を参考にして、設置スペースを確保してください。



Step 2 梱包材を取り外して、設置場所に運ぶ

梱包材を取り外す

- * 梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。テープなどのオレンジ色の梱包材はすべて取り外してください。
- * トナーカートリッジのシーリングテープを取り外す必要はありません。



Check!

梱包材はすべて
取り外しましたか?

テープ × 3

梱包材 × 1

※ 移転や移設、修理などのプリンタ
輸送時に必要になりますので、捨
てずに保管してください。

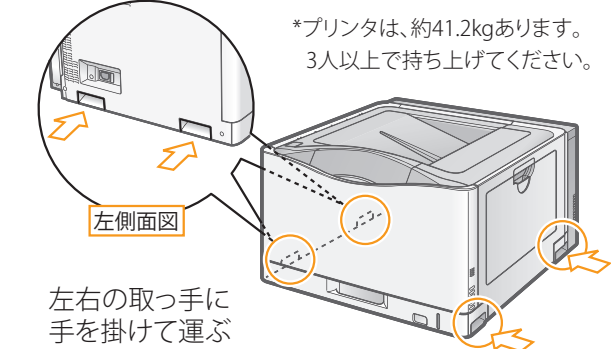
ペーパーフィードを取り付けて使用するとき

プリンタを設置場所に運ぶ前にペーパーフィードを設置してください。

ペーパーフィードを取り付ける P.6

ペーパーフィードを取り付けないで使用するとき

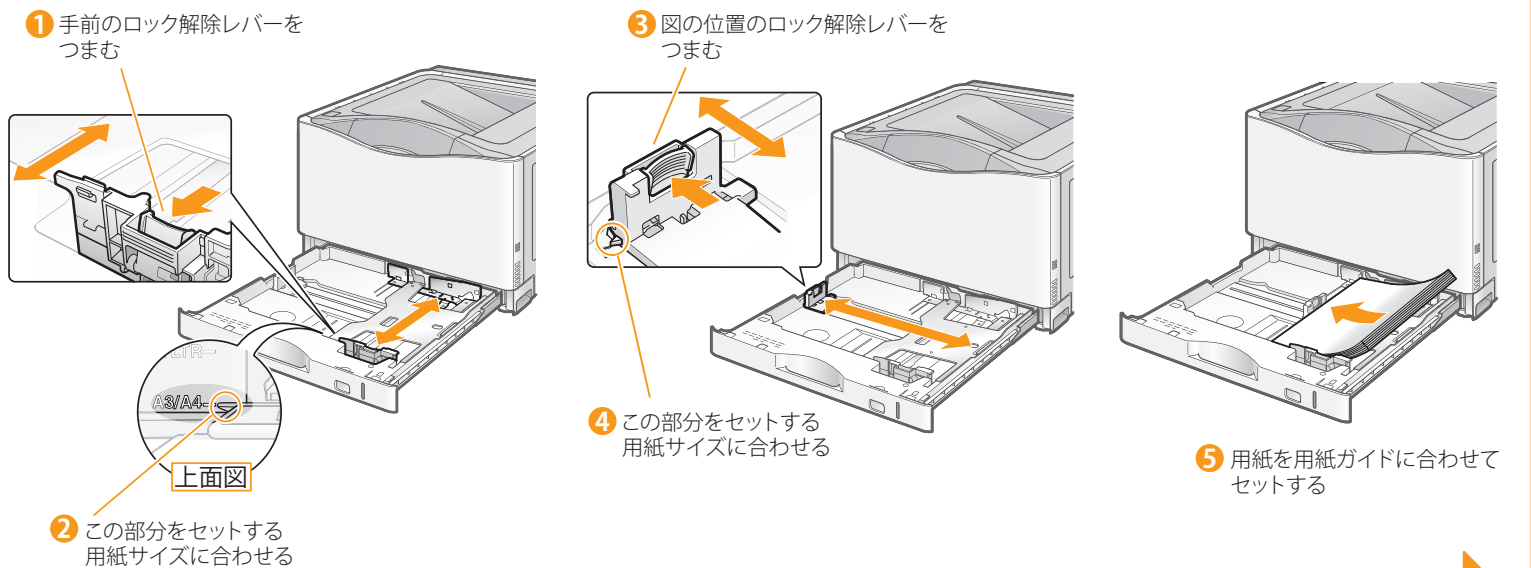
プリンタを設置場所に運んでください。



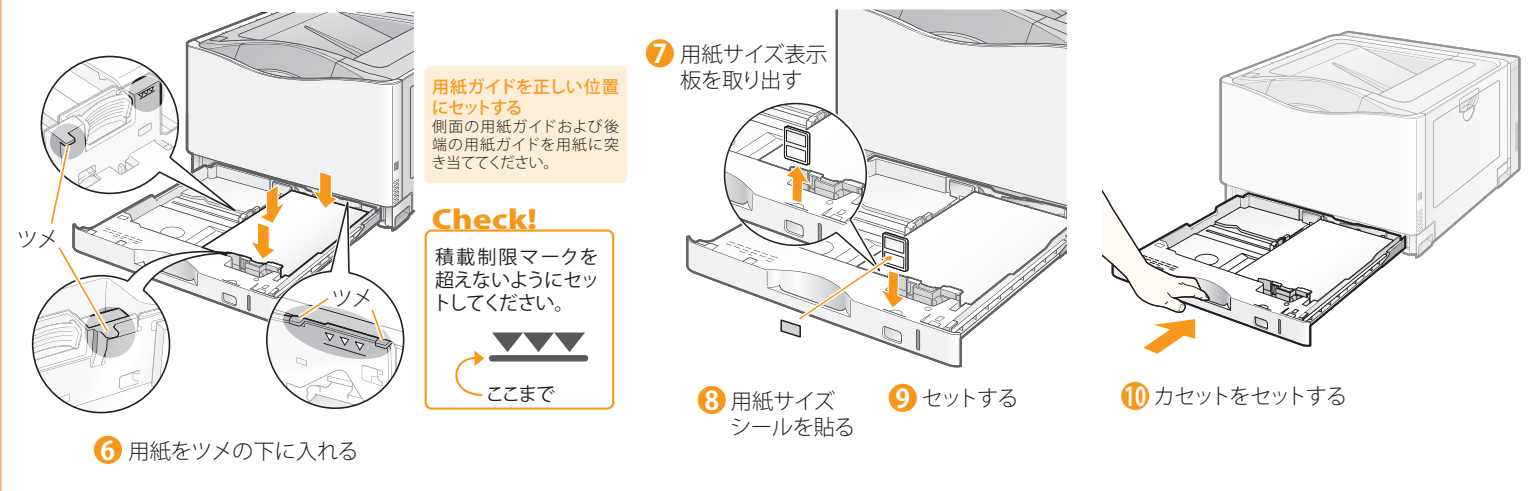
Step 3 給紙カセットに用紙をセットする

A4サイズの用紙をご用意ください

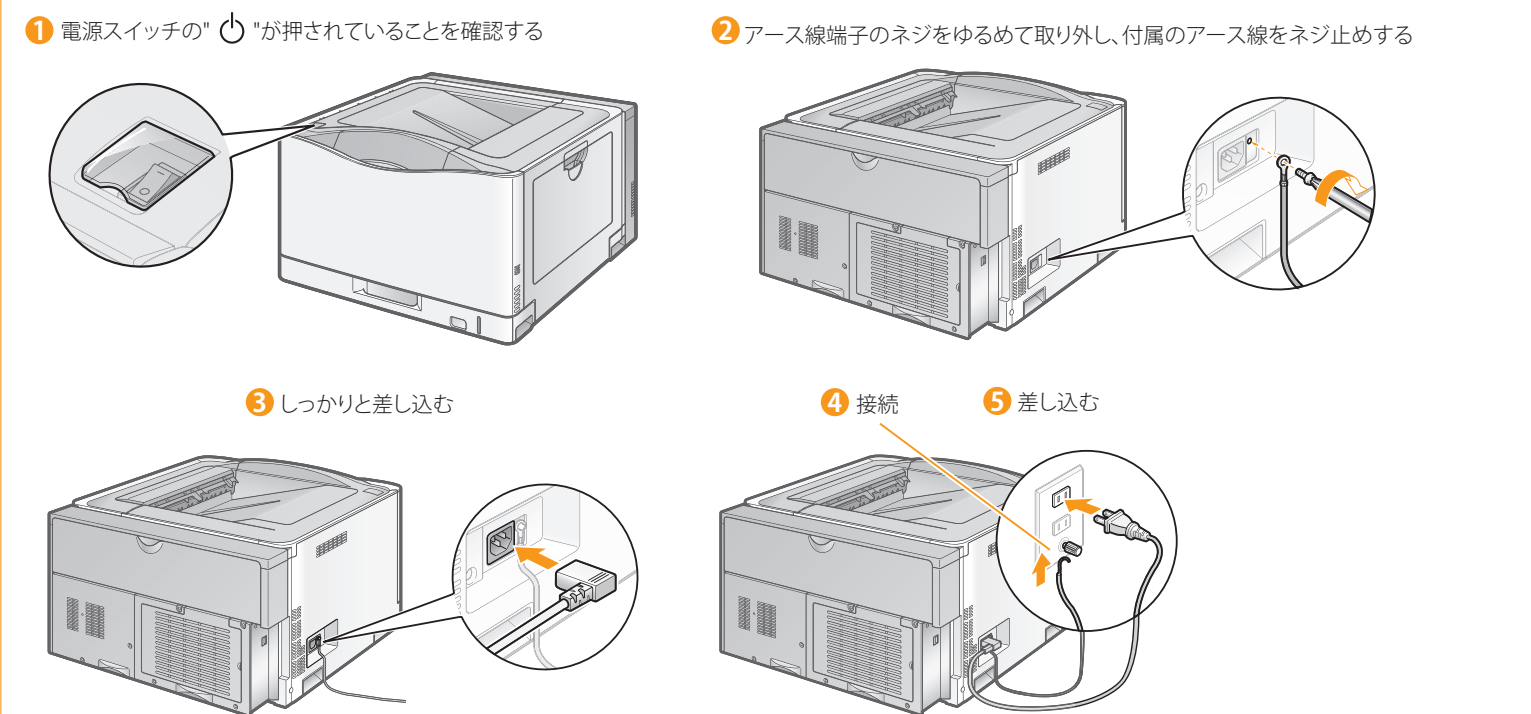
Step5で、動作の確認のためステータスプリントを印刷します。ステータスプリントはA4サイズ用に設定されていますので、ここでは、A4サイズの用紙をセットしてください。



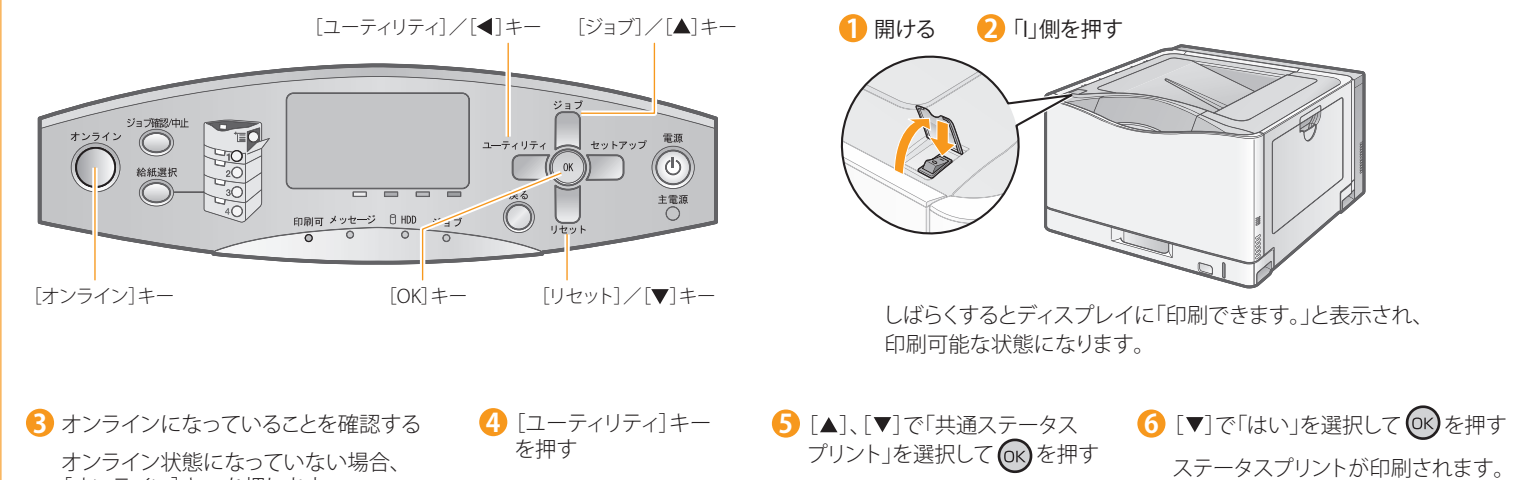
P.31に続く



Step 4 電源コードとアース線を接続する

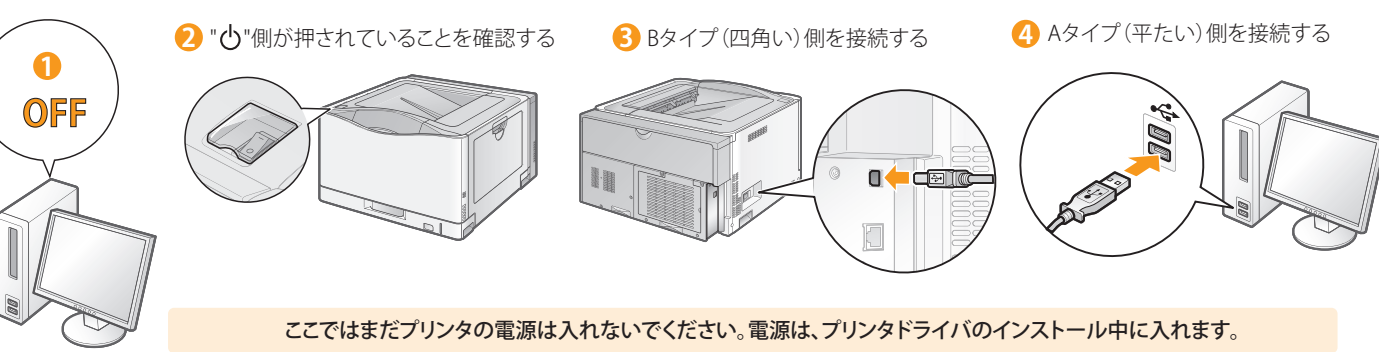


Step 5 プリンタの動作を確認する



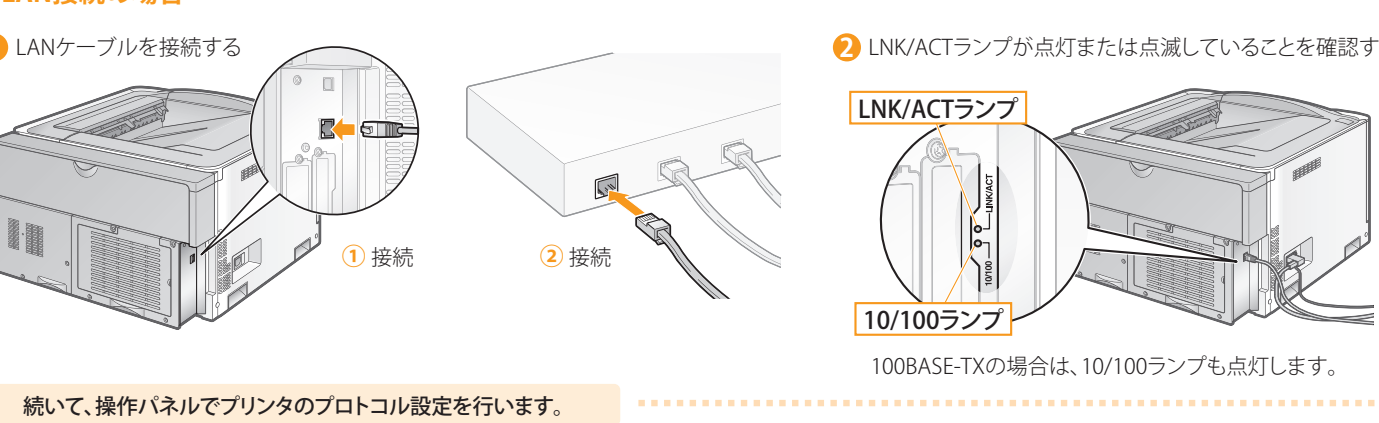
Step 6 プリンタとコンピュータを接続する

USB接続の場合

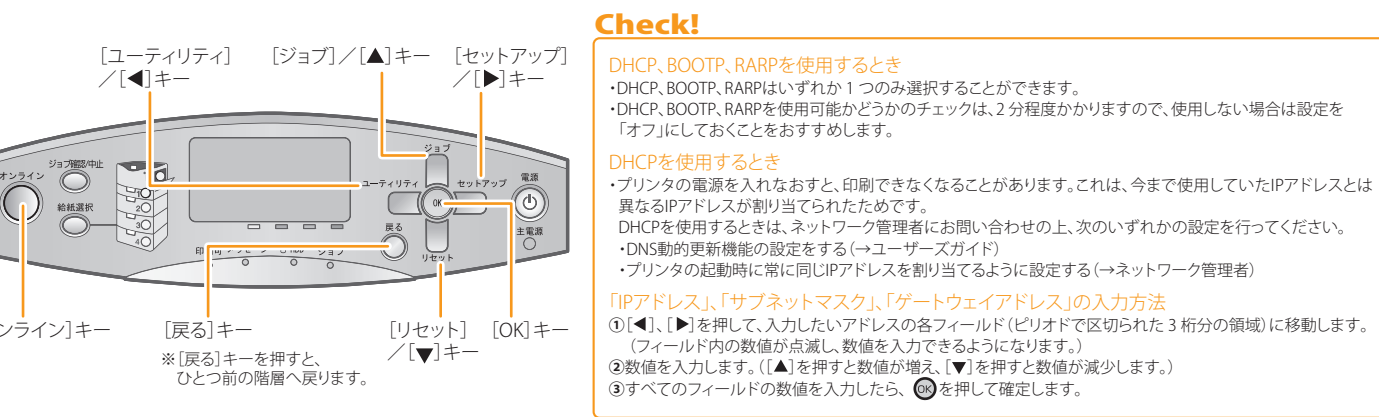


ここではまだプリンタの電源は入れないでください。電源は、プリンタドライバのインストール中に入れます。

LAN接続の場合



続いて、操作パネルでプリンタのプロトコル設定を行います。



Step 7 プリンタドライバをインストールする

LIPS LXとLIPS4プリンタドライバの違い

LIPS LX

印刷データの処理をコンピュータとプリンタで負分散することによって、従来よりも高速で安定した印刷ができるほか、少ないメモリでの動作が可能です。

LIPS4

ドライバ上でのフォームオーバーレイ機能、TrueTypeフォントの置き換え機能など、従来のドライバに実装されていた機能を使用することが可能です。

USB接続でインストールするときは

USB接続の場合、インストールするプリンタドライバ(「LIPS LX」または「LIPS 4」)の種類と、操作パネルの「PDL選択(PnP)」の設定が異なる、プリンタドライバを使用できません。プリンタの操作パネルで「PDL選択(PnP)」の設定を行ってください。

「PDL選択(PnP)」の設定方法

- ① [セットアップ]キーを押して、[▲]、[▼]で「拡張機能」を選択し、[OK]を押す
- ② [▲]、[▼]で「PDL選択(PnP)」を選択し、[OK]を押す
- ③ [▲]、[▼]で使用するプリンタドライバ(「LIPS LX」または「LIPS 4」)を選択し、[OK]を押す
- ④ 設定を有効にするために、次の操作を行う
① [▼]を押す
② [▲]、[▼]で「シャットダウン」を選択し、[OK]を押す
③ [▼]で「はい」を選択し、[OK]を押す
- ⑤ プリンタの主電源を切り、10秒以上待つてから電源を入れる

※以降の手順で「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示されたときは、[許可]または[続行]をクリックします。

- ① 以下の操作を行う
- ② コンピュータの電源をオンにする
- ③ 付属のCD-ROM「LIPS V User Software CD-ROM」をセットする
- ④ クリック

- ⑤ チェックされているか確認する
- ⑥ クリック
- ⑦ 使用許諾契約の内容を確認する
- ⑧ クリック
- ⑨ クリック
- ⑩ Readmeファイルの内容を確認してから閉じる
- ⑪ クリック

- ⑫ 選択
- ⑬ クリック
- ⑭ クリック
- ⑮ この画面が表示されたら、プリンタの電源を入れる
- ⑯ 手順21へ

LAN接続の場合(続き)

- ⑮ 選択
- ⑯ クリック
- ⑰ 確認
- ⑱ クリック
- ⑲ クリック
- ⑳ クリック
- ㉑ クリック
- ㉒ [終了]または[再起動]をクリック

Step 8 プリンタドライバの動作を確認する

- ① [スタート]メニューやコントロールパネルからプリンタフォルダ(「プリンタとFAX」)を表示する
- ② 右クリック
- ③ 選択
- ④ 選択
- ⑤ クリック

プリンタのセットアップが終了しました
ここまでの手順が終了すると、プリンタをお使いいただくことができます。

Option ペーパーフィーダを取り付ける

プリンタとペーパーフィーダを同時に設置するとき

- ① ペーパーフィーダを箱から取り出す
- ② 取り外す
- ③ 止まるまで引き出す
- ④ 取り外す

ペーパーフィーダをあから設置するとき(プリンタをすでに使用しているとき)

- ① コンピュータの電源を切る
- ② プリンタの電源を切り、接続されているケーブルやコードを取り外す
- ③ 電源コード/アース線
- ④ プリンタから取り外す

- ⑤ 取り外す
- ⑥ 取り外す
- ⑦ ここをつまんで取り外す
- ⑧ カセットをセットする

- ⑨ 設置場所に運ぶ
- ⑩ 位置決めピンとコネクタを合わせて載せる
- ⑪ プリンタを運ぶ
- ⑫ 位置決めピンとコネクタを合わせて載せる
- ⑬ ロックレバーを図の位置に合わせる
- ⑭ カセットを引き出す
- ⑮ ロックレバーを図の位置に合わせる
- ⑯ カセットをセットする

- ① 用紙をセットする
- ② 電源コードとアース線を接続する
- ③ プリンタの動作を確認する
- ④ プリンタとコンピュータを接続する
- ⑤ プリンタドライバをインストールする

安全にお使いいただくために

- 警告 取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。
- 注意 取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

設置について

- 警告 アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が製品内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。
- 注意 製品の上に次のような物を置かないでください。

- アース線を接続するときは、以下の点にご注意ください。
- 電源コンセントのアース線端子
- 接地工事(D種)が行われているアース線端子
- 水道管...
- ガス管...
- 電話線のアースや避雷針...

- 注意 ぐらついた台の上や傾いた所などの不安定な場所、振動の多い場所に設置しないでください。
- 製品には通気口がありますので、壁や床でふさがないように設置してください。
- 製品を次のような場所に設置しないでください。
- 原則的に延長コードを使用しての接続やタコ足配線はしないでください。
- アース線を接続する場合は、必ず電源プラグを電源コンセントに接続する前に行ってください。

- 注意 表示された以外の電源電圧で使用しないでください。
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- いつもでも電源プラグが抜けるように、電源プラグの周りには物を置かないでください。

商標について
Canon, Canonロゴ, LBPは、キヤノン株式会社の商標です。
Microsoft, Windowsは、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。